

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 7 月 1 日

事業名称		維持管理費（特別会計）[下水道使用料徴収事務]									
予算科目	款	1	総務費	項	2	維持管理費	目	1	維持管理費	事業番号	1
事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	下水道 課 庶務 係					課長名		廣瀬裕			
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	4 - 1		
【施策名】 市街地の整備								総合計画書 (ページ)	83		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)					
	下水道使用料					①調定件数 ②調定金額 →					
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 正確かつ効率的に徴収する。					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) ①収入件数 ②収入金額 →					
2 指標の推移	③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)					
	①上水道と一括して検針及び徴収するため、東京都水道局へ事務委託をする。 ②上水道と一体で検針できない中水利用などは、市で認定し使用料を徴収する。					①②協議書締結 ①委託料の支払い ②量水器の検針等認定事務 →					
3 経費	事業費(実績)		円	87,954,026	84,136,049	98,737,481	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円								
		特定財源	円	87,954,026	84,136,049	98,737,481					
	(うち受益者負担)		円								
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.1	0.1	0.1					
所要人数(再任用)		人									
職員人件費(再任用以外)		円	825,300	824,400	831,000						
職員人件費(再任用)		円									
事業費+人件費		円	88,779,326	84,960,449	99,568,481						
4 環境変化等	(1) 開始年度	18 年度									
	(2) 環境の変化	東京都への委託は、事務及び経費の効率化のため、平成18年度から実施。									
		令和2年度4月1日から地方公営企業会計へ移行することに伴い、令和2年3月31日で打切決算を行ったことから、H31実績が減った。									

事業名称	維持管理費（特別会計）[下水道使用料徴収事務]				
担当部署・課長名	下水道	課	庶務	係	課長名 廣瀬裕

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 特になし	
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）	
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：
	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
	(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点	
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）	
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。	
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）	
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）	
	施策名：市街地の整備 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）	
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】	
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等	